

フォト ニュース

七草がゆを食べる会

1月7日(水)中央公民館で「七草がゆを食べる会」が行われました。当日は長須房次郎さんを講師に迎え、倉松川で七草を採取し、七草がゆを作りました。

無病息災を祈りながらつくった七草がゆの出来ばえに、参加したみなさんは満面の笑みを浮かべていました。



もちつき(第二保育所)

1月8日(木)第二保育所で「もちつき」が行われました。

園児たちは餅をつくタイミングにあわせ「よいしょお～！よいしょ～！」と元気よく声をあげ、できたてのお餅を美味しそうにほおばっていました。



幸手市手をつなぐ子らの作品展

1月16日(金)～21日(水)ウェルス幸手エントランスホールで「手をつなぐ子らの作品展」が開催されました。

市内の特別支援学級の子どもたちが精一杯取り組んだこの作品展は、今年で30回を数えます。

会場にはたくさんの方が訪れ、作品を見ていました。



若草俳句会

「初霜・冬座敷・鵬鵬」

鍵っ子の

はやばや灯す冬座敷

柿沼 杏・中五

初霜に

能面と化す野面かな

吉成誠介・香日向四

どっかりと

座る碁敵冬座敷

藤井順子・東二

灯ともりて

ふたりに広き冬座敷

大熊三郎・北三

浮き沈み

鳩の生涯利根暮し

小森谷久子・中四

さって川柳会

氏神が

総出でさばく初詣り

長瀬光江・杉戸町

やれば出来

やらねば出来ぬリサイクル

大宅トミ子・栄二





魅力ある学校図書館を！！

最近、子どもの読書離れが話題になっていますが、幼い頃に出会った本が忘れられないという体験を持つ人も多いと思います。

よい本を読むことは子どもの心を豊かにし、興味を持って本で調べることは学び続ける意欲を育てます。学校図書館は、子どもとよい本との出会いの場、想像力が膨らむ場でありたいと考えています。

そこで、幸手市では、学校図書館を充実させるため、各校に1名ずつ学校図書館協力員を配置しています。週2日、1日3時間という勤務時間の中、協力員は、

- ①図書整理や図書館掲示
- ②図書の受入や貸出・返却
- ③子どもへの読み聞かせ
- ④学習に必要な本の整備

などを行っています。どの学校の図書館も、いつ訪れても清潔で季節感あふれ、読書へいざなう環境が整えられています。協力員は図書館担当教諭と連携し、子どもと本を結んでいます。

協力員の勤務日には図書館利用者数が増え、子どもたちとのふれあいがある、あたたかな学校図書館となっています。



▲子どもへの読み聞かせの様子



2008年日本一幸せな人は、DAIGOさんと上野由岐子さん

12月19日(金)市役所で(社)幸手青年会議所(田中肇理事長)のみなさんにより、夢と感動を与えてくれた人を投票で選ぶ「ハッピーハンド事業」の開票が行われました。開票の結果、ミュージシャンのDAIGOさんと北京五輪ソフトボールの金メダリスト上野由岐子さんが選ばれました。青年会議所では手形をいただくための交渉を行っています。



幸手市第九コンサート

12月21日(日)アスカル幸手で「幸手市第九コンサート」が開催されました。幸手小学校ブラスバンドによって幕開けされた会場は、満員の観客で埋め尽くされました。

クライマックスのベートーヴェン交響曲『第九番第四楽章』では迫力ある歌声が響き渡っていました。

初詣り

コインで判る不況音

高島一嘉・中一

宴会も

カラオケも乗せバスツアー

服部光一・中四

燎原短歌会

大観の描きし

「無我」をみつづるて

生きゆく不安

ふいに遠のく

西澤政江・中四

朝明けの

崖にそびゆるブレット城

白くきわだち

湖面に映ゆる

大熊昭子・東五

四季ごとに

和服姿の女のあり

うしろ姿に

色香ただよう

森田キヨ子・上高野

半世紀

あかず記しし家計簿に

主婦卒業の

われは満たさる

宇賀神時子・北一

忘れずにいる誕生日

妻と子らと

友らのほかに

なおひとり居り

長下部圭作・東五